

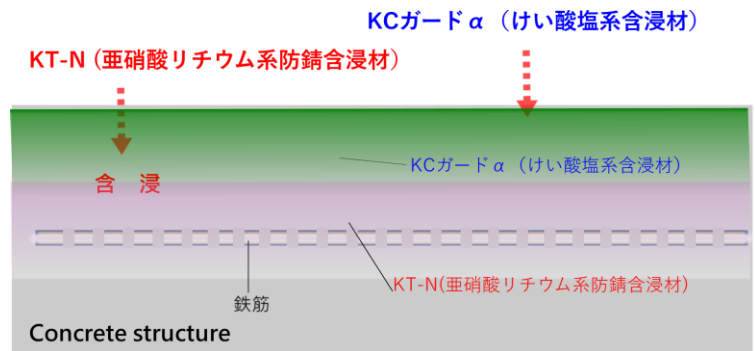
# KT-N SYSTEM

- ・亜硝酸リチウム系防錆含浸材
- ・けい酸塩系含浸材

KT-N（亜硝酸リチウム系防錆含浸材）＋ KCガードα（けい酸塩系含浸材）

KTNシステムは亜硝酸リチウム系防錆含浸材（KT-N）と、けい酸塩系含浸材（KCガードα）を塗布することにより鉄筋コンクリート構造物の鉄筋とコンクリートを自然劣化因子から長期的に守る工法。

- 製品名 KT-N
- 種類 亜硝酸リチウム系防錆含浸材
- 主成分 亜硝酸リチウム 40%
- 効果 コンクリート構造物の鉄筋腐食抑制  
アルカリシリカゲル膨張抑制(ASR対策)  
コンクリート構造物の耐久性の向上  
老朽化防止、長寿命化



- 製品名 KCガードα（アルファ）
- 種類 けい酸塩系含浸材（複合型けい酸塩系含浸材）
- 主成分 けい酸ナトリウム・けい酸リチウム
- 効果 コンクリート構造物・コンクリート製品の表面保護  
コンクリート構造物の劣化進行抑制  
耐久性の向上、予防保全(劣化因子の侵入抑制)  
防汚・防藻、白華抑制

## 特長・効果

- 亜硝酸イオンは鉄筋表面の不動態被膜を再生する効果があります。（鉄筋腐食対策）
- リチウムイオンはアルカリシリカゲルの膨張を抑制する効果があります。（ASR対策）
- 中性化や塩害の進行したコンクリートでは鉄筋の錆が膨張することにより、さらにひび割れが生じコンクリートの剥離・剥落の原因となります。  
注入工法・断面修復工法・含浸工法によりKT-Nを供給することによって鉄筋周囲は不動態被膜が再生され、その後の鉄筋の腐食を抑制する効果が期待できます。
- 亜硝酸リチウム（KT-N）を含浸したコンクリート表層にけい酸塩系含浸材（KCガードα）を含浸塗布することにより、外部からの劣化因子の侵入を抑制し鉄筋コンクリート構造物の長期的劣化進行抑制が期待できます。

準備

- ・ 施工範囲及び施工環境（換気・明るさ等）を確認する。
- ・ 使用材料・工具の搬入・資材置場の確認。

下地処理

- ・ 既設コンクリートにおいて、ひび割れ・爆裂及び断面欠損等は補修要領に基づき補修し平滑に仕上げる。

施工範囲確認

- ・ 作業範囲と安全の確保を確認する。
- ・ 補修・ケレンが計画とおりに行なわれているかを確認する。
- ・ 確認の結果、気になる箇所等が確認された場合は、速やかに担当部署に連絡する。

養生

- ・ 材料の飛散・はみ出し等で周囲を汚さない様に適切に養生されているか確認する。

施工面清浄化

- ・ エアブロー、刷毛等で施工面の埃等を除去する。
- ・ 付着突起は皮スキで取り除く。

施工面温度管理

- ・ 施工気温 0 ～ 30℃を奨励。
- ・ 施工に適切な気温条件でない場合は監督員相談の上、適切な措置を講じる。

KT-N塗布

- ・ KT-N（亜硝酸リチウム系防錆含浸材）塗布
- ・ 噴霧器等にて全体的に均一になるように塗布する。  
塗布量 : 330 g / m<sup>2</sup> (ロス率 10%含む)
- ・ 塗布後十分乾燥させる。

KCガードα塗布

- ・ KCガードα（けい酸塩系含浸材）塗布
- ・ 噴霧器、ローラー等にて全体的に均一になるように塗布する。  
塗布量 : 200 g / m<sup>2</sup> (ロス率 10%含む)

自主検査

完了検査



小堀産業株式会社

大阪事業所  
〒532-0033  
大阪市淀川区新高5丁目8-9  
TEL:06-6392-4655 FAX:06-6392-4658  
Email:info@kohori-sangyo.com  
URL:http://www.kohori-sangyo.com/